

認知症サポーター5千人突破!!

認知症の人と家族が、安心して暮らせる地域づくりを目指して「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に對して、温かい目で見守り支援する応援のことです。

認知症サポーター養成講座とは？

講師（キャラバン・メイト）が、認知症の基礎知識や認知症の人への接し方をお話します。受講した人には、認知症サポーターの証となるオレンジリングをお渡しします。



山田中学校



玉原福寿会



中国労働金庫



認知症サポーターになったら…？

認知症サポーターだからといって、特別なことをする必要はありません。地域や職場などで少し気にかけていただきたいのです。

地域で

外出先で困っていたら、優しく声をかけてみましょう。

働く場面で

日常生活に直接関わるスーパーや銀行などで、困らないよう見守りましょう。

自宅で

家族が認知症かなと思ったら、早期発見と優しい対応をしましょう。

認知症の人への対応の心得

- 1.驚かせない
- 2.急がせない
- 3.自尊心を傷つけない

認知症キャラバン・メイト
稻田敏子さん

認知症の方の気持ちを理解し、さりげなく応援しています。

※認知症キャラバン・メイトとは、所定の講座を受けた専門の講師です。

問い合わせは…

地域包括支援センター(いきいきセンター) 玉野市宇野1-8-8 ☎0863-33-6600